EPSON

ESPER·LASER
エスパー・レーザー

LP-9200PS3

セットアップガイド －第一版－

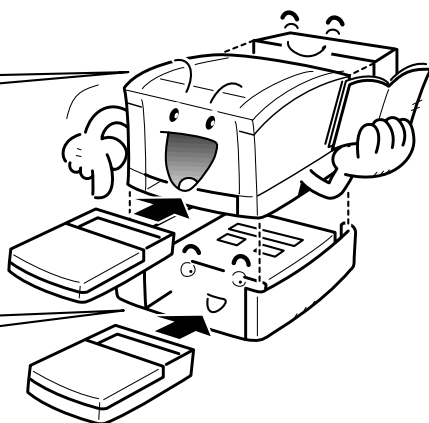
ー本書は、プリンタの近くに置いてご活用くださいー

LP92PS3ML1
4010012
X00-00

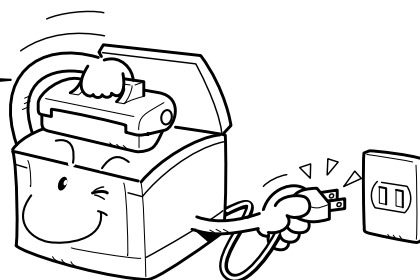
印刷までの流れ

1 プリンタを設置します。

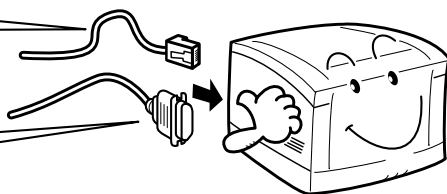
輸送用の保護具を取り外し、用紙をセットします。

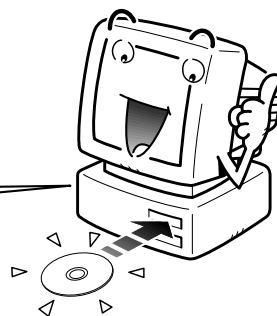
用紙カセットユニット、両面印刷ユニット、ハードディスクユニットなどのオプションを購入された場合は、ユーザーズガイドを参照して取り付けます。

2 同梱品をセットします。

ETカートリッジを取り付けます。

コンセントに接続します。

3 コンピュータと接続します。

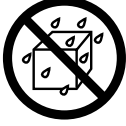
WindowsやMacintoshでネットワークに接続する場合は、Ethernetインターフェイスを使用します。

Windowsでローカル接続する場合は、パラレルインターフェイスを使用します。

4 プリンタドライバをインストールします。

オプションを装着された方は、プリンタドライバのインストール後オプションの設定が必要です。（WindowsNT3.51/Macintoshを除く）

印刷の方法、プリンタに関する詳細な説明は、ユーザーズガイドをご覧ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

⚠警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。

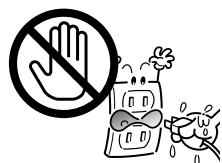
（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。

けがや感電・火災の原因となります。

表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。

指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

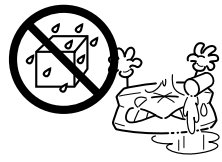
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。

通風孔など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。

感電・火災の原因となります。

異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

破損した電源ケーブルを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

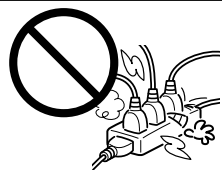
- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重いものを乗せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

⚠警告

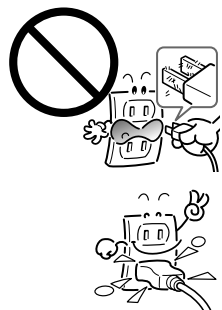
電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。

発熱し火災の原因となります。

家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。

安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

感電・火災の危険があります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをする危険があります。

本製品の通風孔をふさがないでください。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。

次のような場所には設置しないでください。

・ 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ

・ じゅうたんや布団の上

・ 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から20cm以上のすき間をあけてください。

連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。

配線を誤ると、火災の危険があります。

⚠注意

本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

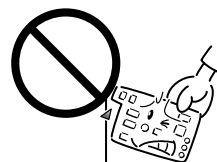
本製品は重いので、開梱や移動の際、1人で運ばないでください。

必ず2人以上で運んでください。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。

落下によって、そばにいる人が、けがをする危険があります。

オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。

まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

紙詰まりの状態で放置しないでください。

定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。

高温になっているため、火傷のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近づけないでください。

指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手にとってください。

使用済みのETカートリッジを、火の中に入れないでください。

トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。不燃物として処理してください。

本書のご案内

詳しいもくじは次のページにあります。

もくじ

本書中のタブ、マーク、表記について

タブ

このタブの付いているページは、Windowsをお使いの方のみお読みください。　W

このタブの付いているページは、Macintoshをお使いの方のみお読みください。　M

マーク

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、必ずお読みください。
なお、それぞれのマークには次のような意味があります。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。

ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。必ずお読みください。

用語*1　　欄外にこの用語の説明を記載している事を示しています。

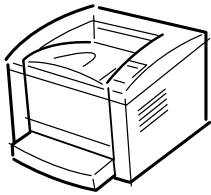
☞　　関連した内容の参照ページを示しています。

表記

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version3.51日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0日本語版
── の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows98、Windows95、WindowsNT4.0、WindowsNT3.51と表記しています。また、Windows98、Windows95、WindowsNT4.0、WindowsNT3.51の総称として「Windows」と表記する場合があります。

ご使用の前に

ここでは、各部の名称と働き、本機の特長について説明します。

本機の特長

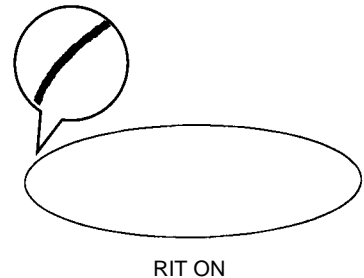
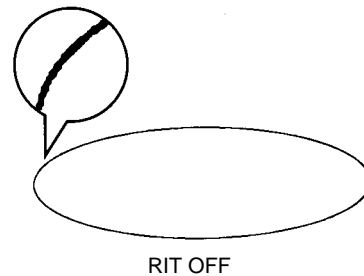
本プリンタは以下の特長を備えています。

- 次世代の標準PostScript™3 プリンタドライバ標準添付（Windows95/98、Macintosh）
  Windows95/98、MacintoshにAdobe® PostScript™3 プリンタドライバを標準添付しました。これにより、図、グラフィックス、写真画像などを含む複雑なドキュメントも、より高品質に、高速に印刷することが可能となります。

- 大幅なスループット向上を実現
  20枚/分（A4）の高速エンジンに、ハイパーパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスIEEE1284ECP*1モード対応によりインターフェイスの高速化を図り、大幅なスループット向上を実現しています。

- ネットワーク対応プリンタ
  標準のEthernetインターフェイスによって、各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

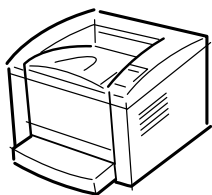
- コンピュータ上からの設定を可能にしたEPSON PS Printer Utility
  EPSON PS Printer Utilityを使用することにより、プリンタの各種設定をコンピュータ上から実行できます。また、PostScriptファイルをダウンロードして印刷させることも可能です。

- 1200DPI相当の高品位な印刷を実現
  EPSON独自のRIT*2（Resolution Improvement Technology）機能により、ギザギザの少ない1200DPI相当の美しい印刷結果が得られます。RITを使用した場合と使用しなかった場合の拡大図は以下のイラストのようになります。

RIT ON

RIT OFF

- 和文フォント2書体、欧文フォント136書体を標準搭載（Windows95/98、Macintosh）
  和文フォント2書体（リュウミンL-KL、中ゴシックBBB）、欧文フォント136書体を標準搭載しています。
  また、CIDフォントにも対応しています。

---

*1 ECP　：Extended Capability Port。パラレルインターフェイスの拡張仕様の1つ。

*2 RIT　：走査線方向の解像度を2400DPI、紙送り方向を600DPIの超高精度でコントロールし、1200DPI相当の高解像度印刷を実現するEPSON独自の機能。

各部の名称と働き

各部の名称と働きについて説明します。

前面

ラッチ
トナー交換などで上カバーを開けるときに、ここを押します。

操作パネル
プリンタの機能を設定するときに使用します。

排紙用延長トレイ
A3、B4などの大きい用紙に印刷するときに、引き出します。

用紙トレイ
標準の給紙装置です。A4、B5などの定型用紙だけでなく、ハガキやOHPシートなどの特殊用紙に印刷するときもここから給紙します。印刷面を上に向けて用紙をセットします。

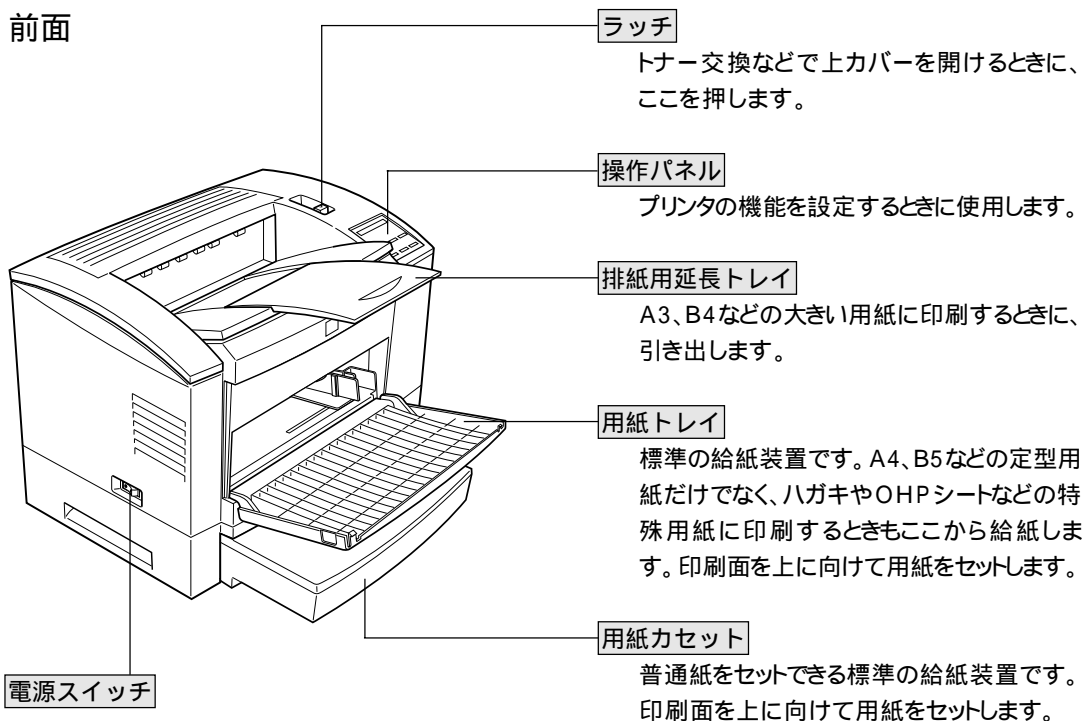
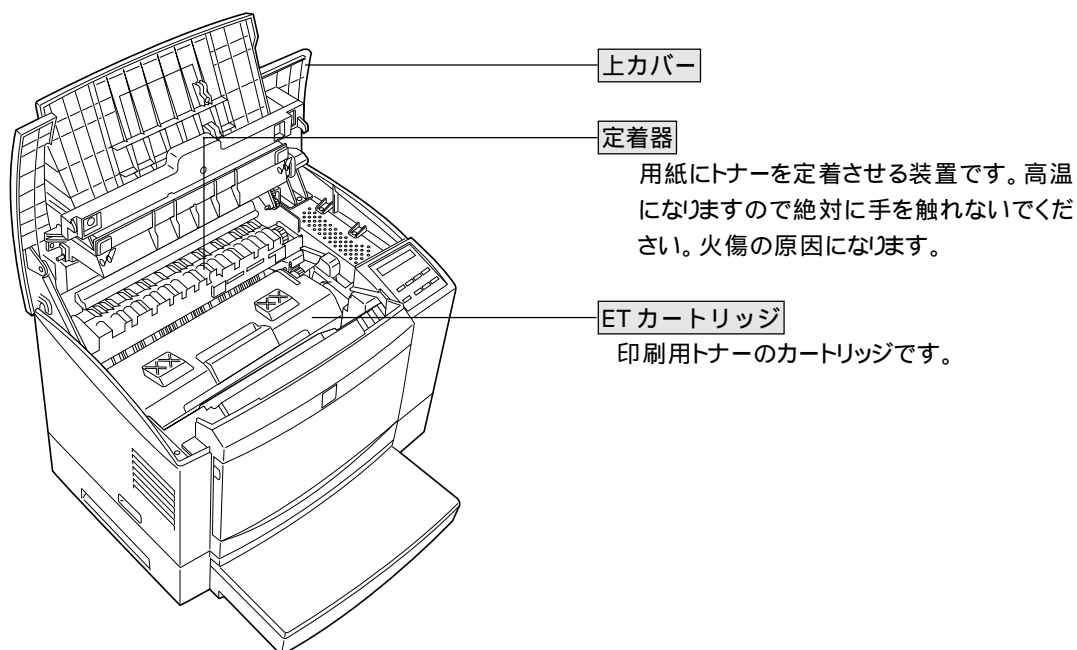
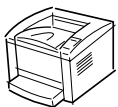
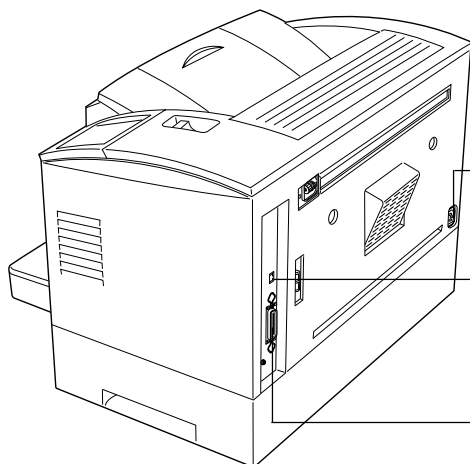
用紙カセット
普通紙をセットできる標準の給紙装置です。印刷面を上に向けて用紙をセットします。

電源スイッチ

内部

上カバー

定着器
用紙にトナーを定着させる装置です。高温になりますので絶対に手を触れないでください。火傷の原因になります。

ETカートリッジ
印刷用トナーのカートリッジです。

背面

AC インレット
電源コードの差し込み口です。

Ethernet コネクタ
10Base-T または 100Base-TX でネットワーク接続するコネクタです。

パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータとパラレルインターフェイスケーブルでローカル接続するコネクタです。

操作パネル

データ
HDD
設定メニュー ▲ ▼
設定項目 ▲ ▼
設定値 ▲ ▼
設定実行 ↵
シフト
エラー解除
リセット
給紙選択
オンライン

データランプ
データの受信状態を表示します。受信中に点滅し、処理中に点灯します。

HDD ランプ
オプションのハードディスクユニット装着時に、ハードディスクのアクセス状況を示すランプです。

液晶ディスプレイ
プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。

パネル設定で使用するスイッチ
プリンタの各機能を設定するときに使用します。

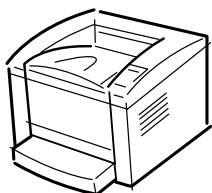
シフトスイッチ
パネル設定で使用するスイッチと併用して、選択値や設定値を逆送りで表示します。また、エラー解除 スイッチと併用して印刷データをリセットすることができます。

エラー解除ランプ・スイッチ
エラーが発生したとき点灯するランプと、エラーを解除するスイッチです。シフト スイッチと併用することで印刷データをリセットすることができます。

オンラインランプ・スイッチ
印刷可状態のときに点灯するランプと、印刷可/印刷不可状態を切り替えるスイッチです。

給紙選択スイッチ
用紙を給紙するトレイまたはカセットを選択するスイッチです。
☞ユーザーズガイド「給紙選択モードでの設定方法」77 ページ

プリンタの準備

ここでは、梱包内容を確認して、同梱品を取り付けます。

プリンタの設置

設置上のご注意

注 意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～35℃ 15～85%

注 意

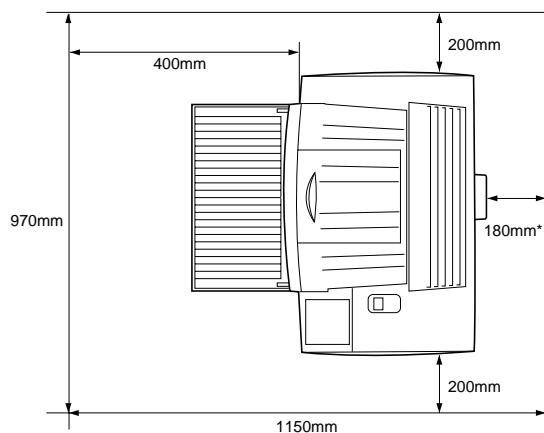
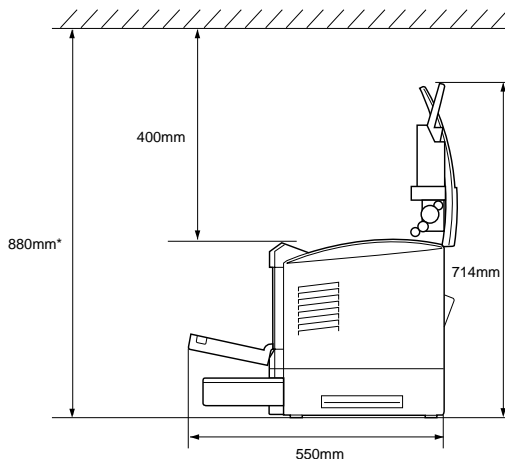
本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ほこりや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水にぬれやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
(ベンジン)		(震　動)
加湿器に近い場所		

注 意

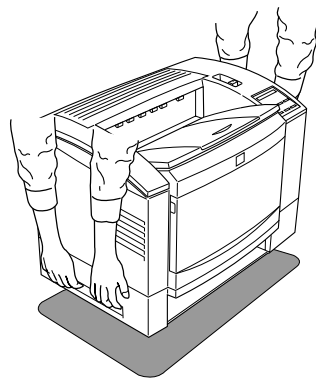
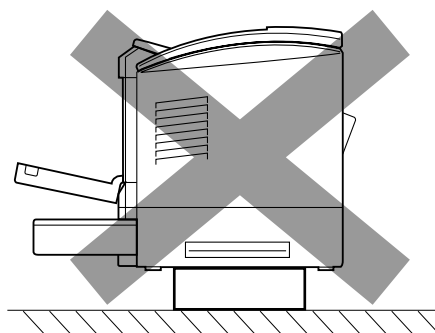
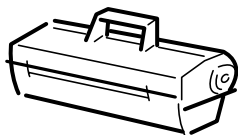
- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペース

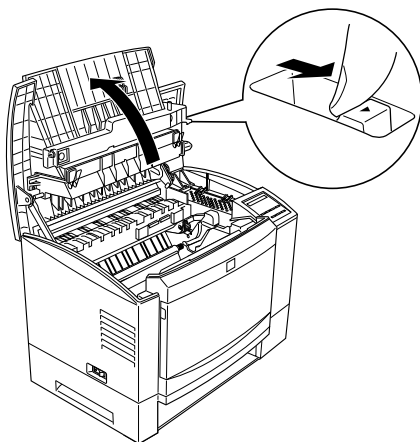
用紙やETカートリッジが交換しやすいように、下図のスペースを確保してください。
（数値は四捨五入しています。）

図は用紙トレイを開けた状態です。

図は上カバーと用紙トレイを開け、用紙カセットをセットした状態です。

* オプション装着時には異なります。

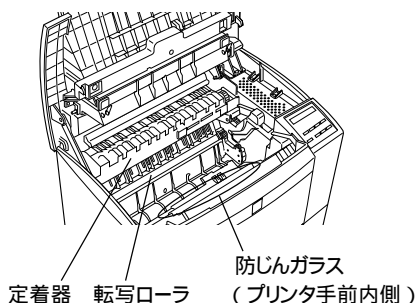
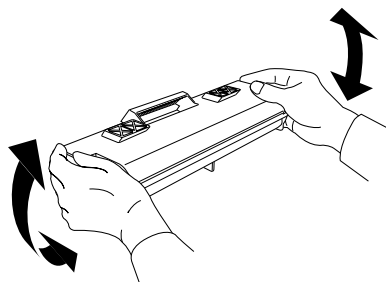
⚠注意

・ プリンタは重いので（約26kg）、2人以上で十分注意して持ち運んでください。プリンタを持つときは、右図のように手をかけて持ってください。
・ プリンタを運ぶときは、右図以外に手をかけないでください。プリンタが破損するおそれがあります。

・ 本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

ET カートリッジの取り付け

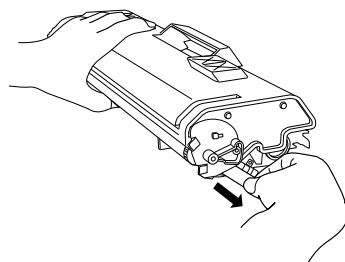
輸送用の保護具と保護材を取り外したら、続いて ET カートリッジを取り付けます。

1 右側のラッチを押し、上カバーを開きます。

⚠注意

上カバーを開けたとき、プリンタ内部の次の部分に手を触れないようにご注意ください。

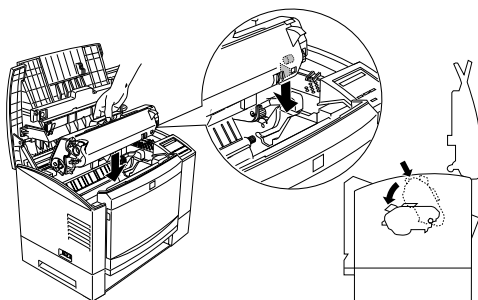
- 定着器部分（高温のため火傷の原因になります。）
- 転写ローラ、防じんガラス部分（印刷品質が劣化します。）

2 ET カートリッジを梱包袋から取り出し、左右に傾けながら 7 ～ 8 回振ります。

梱包袋は、プリンタを移動・輸送したり、使用済みの ET カートリッジを廃棄する際に必要です。次回 ET カートリッジを交換するまで保管してください。

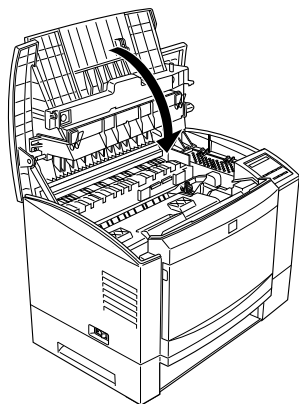
ET カートリッジのドラム保護シャッタには手を触れないでください。また、ドラム保護シャッタ内部の感光ドラム（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

3 ET カートリッジを平らな場所に置き、下図のようにしてシールドテープを引き抜きます。

上部の取手を持ち、ET カートリッジをセットします。

① ET カートリッジ左右の突起を、プリンタ内部の左右のガイドに合わせながら、底につきあたるまで滑り込ませます。
② カートリッジが水平になるように取っ手を押し下げます。

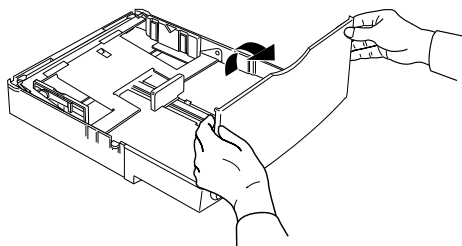
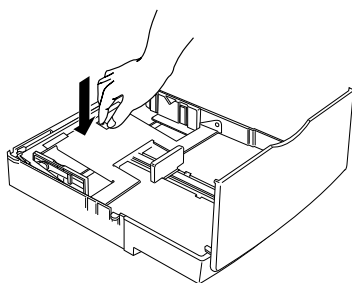
ポイント

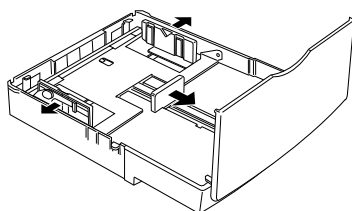
- プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。
- ET カートリッジの向きを間違えないよう、ET カートリッジ上面の矢印をプリンタの上カバーに向けてセットしてください。ET カートリッジの向きが間違っていると、プリンタにセットできません。

5

プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。

用紙のセット

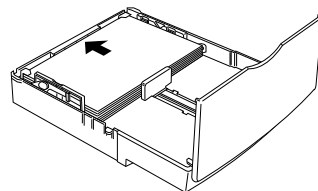
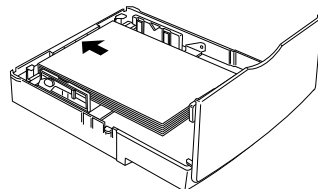
本プリンタは、標準で2つの給紙装置(用紙トレイと用紙カセット)があります。用紙のセット方法は次のとおりです。

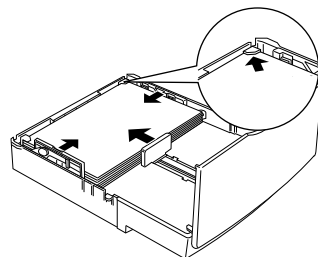
用紙カセットへの用紙のセット

1 用紙カセットのカバーを開けます。

2 用紙カセット内部の金属板をカチッと音がして固定されるまで押し下げます。

3 用紙ガイドと用紙ガイドクリップを外側にずらします。

- ガイドクリップ(縦)を指でつまんで外側にずらします。
- 用紙ガイド(横)を外側に広げます。片方の用紙ガイドを動かすことで、もう一方の用紙ガイドが連動して動きます。

4 用紙カセットに用紙をセットします。

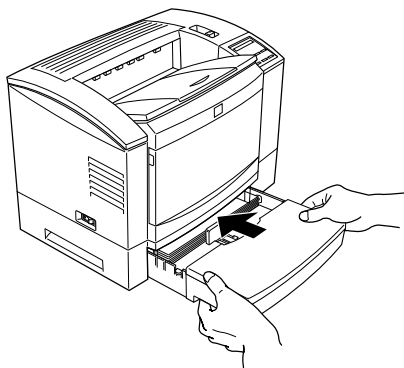
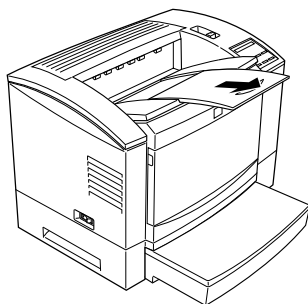
用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。用紙は最大250枚(普通紙60～90g/m^2)までセットできます。

- A4、A5、B5、LT(Letter)、HLT(Half Letter)、GLT(Government Letter)サイズの用紙の場合、用紙は横方向にセットします。

- A3、B4、LGL(Legal)、GLG(Government Legal)、11" x 17"(Ledger)サイズの用紙の場合、用紙は縦方向にセットします。

5 用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。

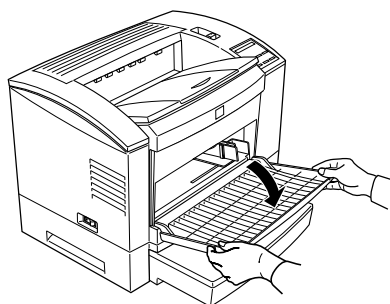
用紙ガイド(横)を用紙の幅に合わせて調整します。このとき用紙の隅が左右の爪の下になるようにしてください。用紙ガイドクリップ(縦)も用紙に合わせて調整します。

注意

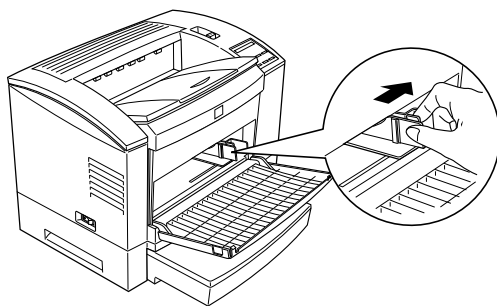
用紙ガイドクリップは必ずセットする用紙サイズに合わせてください。セット位置がずれていると、プリンタが用紙サイズを正しく検知できない場合があります。

6 カバーを閉じ、用紙カセットをプリンタに差し込みます。

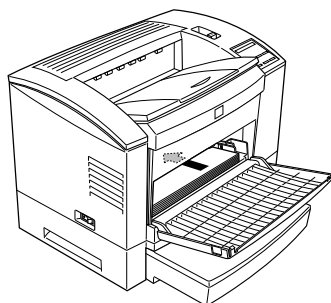
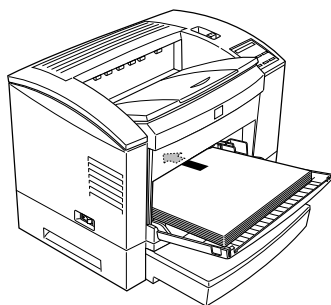
奥までしっかり差し込んでください。

7 B4サイズ以上の用紙を使用する場合は、排紙用延長トレイを引き出します。

用紙トレイへの用紙のセット

プリンタ購入後、初めて用紙トレイに用紙をセットする場合は、セットする前に電源を1度オンにしてください。電源をオンにする前に用紙をセットすると、電源をオンにしたときに用紙が引き込まれることがあります。
☞本書「電源ケーブルの接続」13ページ
☞本書「電源のオン／オフ」14ページ

1 用紙トレイの両端を持って、手前に開けます。

2 用紙ガイドを、外側にずらします。

用紙ガイドを外側に広げます。右側の用紙ガイドの上部とクリップをはさみながら動かすことで、左側の用紙ガイドが連動して動きます。

3 用紙をセットします。

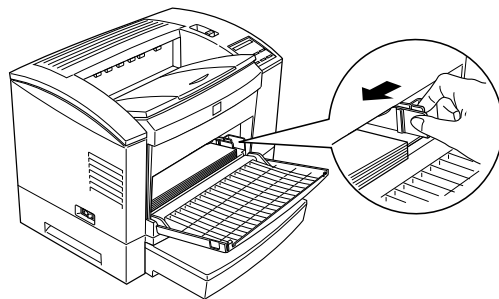
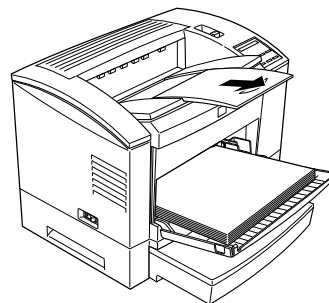
用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして、差し込み口に軽く当たるまで入れます。

・A4、A5、B5、LT(Letter)、HLT(Half Letter)、Executive、GLT(Government Letter)サイズの用紙の場合、用紙は横方向にセットします。

・A3ノビ、A3W、A3、B4、LGL(Legal)、GLG(Government Legal)、11" x 17" (Ledger)、F4、ハガキ、Monarch、Com10、DL、C5サイズの用紙の場合、用紙は縦方向にセットします。

ポイント

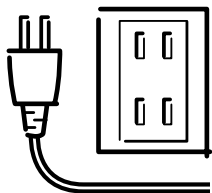
・ 用紙ガイドには、用紙の枚数の目安となるマークがあります。マークの上限を越えないように用紙をセットしてください。最大200枚(普通紙60～90g/m²)セットできます。
・ 特殊紙の給紙容量については、以下のページを参照してください。

☞ユーザーズガイド
「用紙と給紙方法について」3ページ

4 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。

右側の用紙ガイドの上部とクリップをはさみながら動かすことで、左側の用紙ガイドが連動して動きます。

5 B4サイズ以上の用紙を使用する場合は、排紙用延長トレイを引き出します。

ポイント

購入時、用紙トレイの用紙サイズはA4に設定されています。A4以外の用紙をセットした場合は、操作パネルで［トレイヨウシ］のサイズを設定してください。

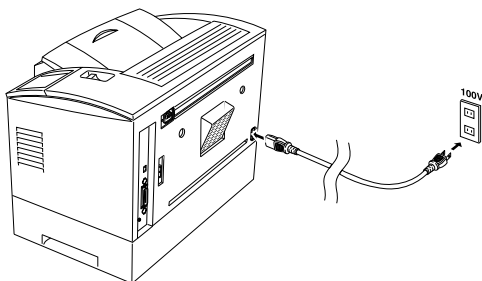
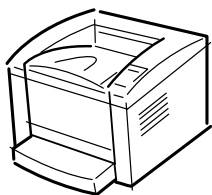
☞ユーザーズガイド「通常モードでの設定方法」70ページ

電源ケーブルの接続

⚠注意

- 本書「安全にお使いいただくために」((1)ページ)を参照の上、正しくお取り扱いください。
- 長い間プリンタを使用しない場合は、コンセントからプラグを抜いておいてください。
- AC100V以外の電源には、絶対に接続しないでください。
- コンピュータなどの裏側にある補助電源には接続しないでください。必ず壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。

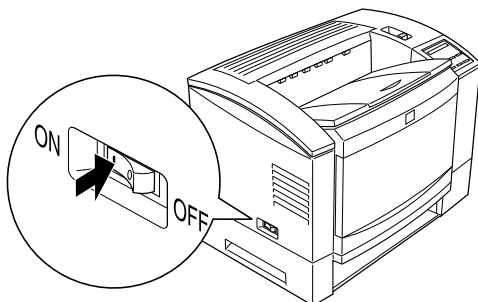
1. 電源がオフ(○)であることを確認します。

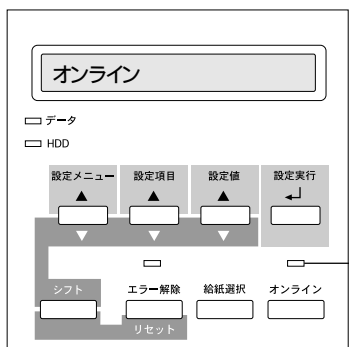
2. 電源ケーブルを、プリンタ背面のACインレットに差し込みます。

3. コンセントの電源がAC100Vであることを確認し、電源ケーブルのプラグをコンセントに正しく差し込みます。

電源のオン／オフ

付属品の取り付けと、電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン／オフを行ってください。

電源のオン

プリンタ左側面にある 電源 スイッチのオン（｜）側を押します。

電源をオンにした際、プリンタが次の動作を行うかを確認してください。

① プリンタの動作音がします。
② 操作パネルの全てのランプが点灯し、続いて消灯します。
③ 液晶ディスプレイに「オンライン」と表示され、オンラインランプが点灯します。

電源をオンにしても上記の状態にならない場合は、以下のページを参照してください。

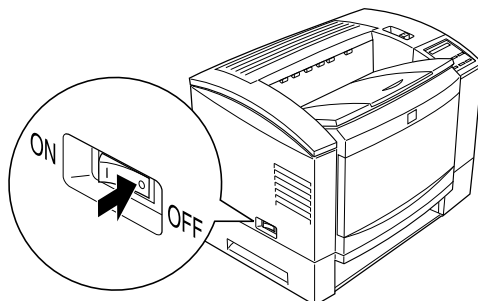
☞ ユーザーズガイド「困ったときは」115 ページ

ポイント

プリンタの電源をオンにすると、ネットワーク関係の情報を記載したステータスページが印刷されます。

☞ ネットワーク設定ガイド
「ステータスページ」付録 -2

電源のオフ

電源 スイッチのオフ（○）側を押します。

⚠注意

- プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ／オンすると故障の原因となります。
- オプションのハードディスク装着時、フォントインストール中に電源をオフにすると、記録されていたデータが破損するおそれがあります。

注 意

次の場合は、電源をオフにしないでください。

- 印刷中。
- 電源のオンの後、液晶ディスプレイに「オンライン」と表示されるまでの間。
- HDDランプの点滅中。
- フォントインストール中。

ポイント

さらにプリンタが正常に動作するかを確認するためには、ステータスシートの印刷をお勧めします。

☞ ユーザーズガイド
「ステータスシートの印刷」80 ページ

ステータスシートの印刷は、プリンタの現在の状態や設定を用紙に印刷するもので、プリンタ単体で行えます。ステータスシートがきれいに印刷されれば、プリンタの印刷機構は正常に動作しています。
ステータスシートの印刷は、電源オンのたびに行う必要はありません。

コンピュータとの接続

ここでは、コンピュータとプリンタの接続方法について説明しています。

ローカル接続(Windows)

Windowsの場合は、パラレルインターフェイスでコンピュータとプリンタをローカル接続[*1]することができます。

ポイント

W

- Windowsでプリンタを共有する場合は、本機のパラレルインターフェイスをご利用いただけます。
  ☞本書「プリンタを共有するには」25ページ
- ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境により異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種(シリーズ)でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON	DOS/V仕様機	PRCB4N	ー
	IBM、富士通、東芝、他各社			
	NEC	PC98-NXシリーズ		
98系	EPSON	EPSON PCシリーズデスクトップ	#8238	ー
		EPSON PCシリーズNOTE	市販品(ハーフピッチ20ピン)をご使用ください。	ー
	NEC	PC-9821シリーズ(ハーフピッチ36ピン)	PRCB5N	ー
		PC-9801シリーズデスクトップ(14ピン)	#8238	※1
		PC-9801シリーズNOTE(ハーフピッチ20ピン)	市販品(ハーフピッチ20ピン)をご使用ください。	※1

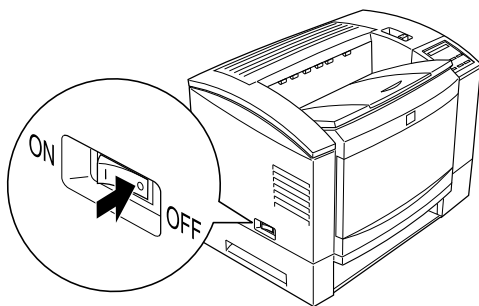
※1: ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。ただし、NEC PC-H98には対応できません。

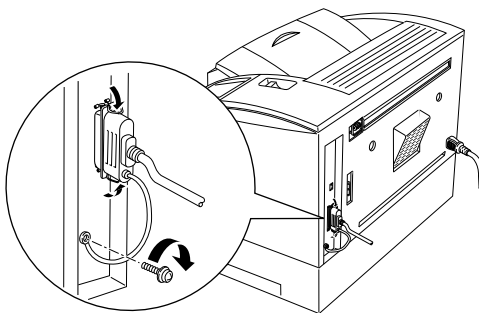
ポイント

- NEC PC-98LT/DOシリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/NシリーズはNEC製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- パラレルインターフェイスのECPモードで正常に印刷できない場合は、BIOSでパラレルポートのECPの設定を解除してください。

*1 ローカル接続　:プリンタとコンピュータをインターフェイスケーブルで直接接続する接続方法。

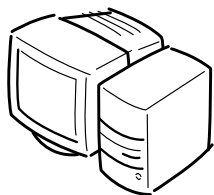
パラレルインターフェイスケーブルの取り付け

1 プリンタとコンピュータの電源をオフ(○)にします。

2 パラレルインターフェイスケーブルをプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに接続します。

- コネクタの固定金具でインターフェイスケーブルを固定します。
- インターフェイスケーブルにFG線(グランド線)[*1]がついている場合、図のようにネジで固定します。

3 インターフェイスケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータのインターフェイスコネクタに接続します。

コンピュータのパラレルインターフェイスコネクタの場所やインターフェイスケーブルの接続／固定については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

W

*1 FG線(グランド線):プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続する線のこと。

ネットワーク接続(Windows/Macintosh)

Windows や Macintosh の場合は Ethernet インターフェイスでネットワークに接続して、TCP/IP、EtherTalk、IPX/SPX などさまざまなプロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

ポイント

- Windowsでプリンタを共有する場合は、本機のパラレルインターフェイスをご利用いただけます。
  ☞本書「プリンタを共有するには」25ページ
- ケーブルは本機には同梱されていません。以下の説明を参照してケーブルをお買い求めください。

Ethernet インターフェイスケーブル

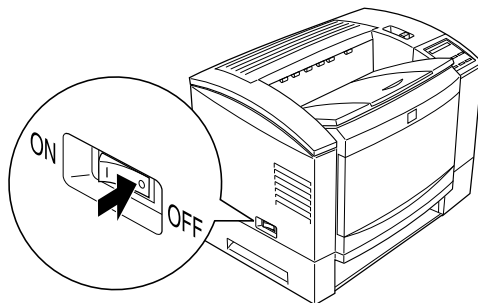
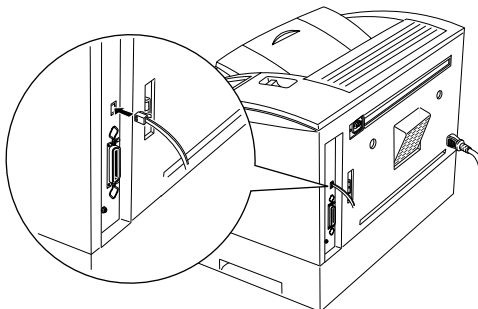
ネットワーク環境でプリンタを接続するには、市販のEthernetインターフェイスケーブルが必要です。

接続ケーブル
シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5）

ポイント

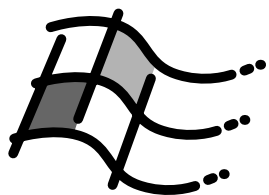
- ネットワークに接続するときは、必ずHUB[*1]をお使いください。HUBを使わずクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチングHUBでは正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチングHUBと本プリンタの間に自動切り替えのないHUBを入れるなどの方法をお試しください。

Ethernet インターフェイスケーブルの取り付け

1. プリンタの電源をオフ(○)にします。

2. Ethernet インターフェイスケーブルをプリンタ背面の Ethernet インターフェイスコネクタに接続します。

3. インターフェイスケーブルのもう一方のコネクタを、HUB に接続します。

*1 HUB　：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継器。

Windowsでのセットアップ

ここでは、Windowsプリンタドライバのインストール方法について説明しています。

インストールの前に

対象OS（オペレーティングシステム）

Microsoft® Windows®95
Microsoft® Windows®98
Microsoft® WindowsNT®4.0
Microsoft® WindowsNT®3.51

フロッピーディスクをご希望の方は

本製品のプリンタドライバはCD-ROMにて提供しています。フロッピーディスクからプリンタドライバをインストールする場合は、以下のページを参照してお申し込みください。

☞ユーザーズガイド「フロッピーディスクをご希望のお客様へ」146ページ

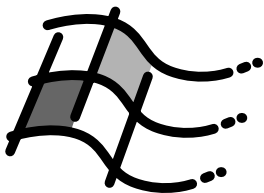
本書の見方

ご利用の環境に応じ、以下の流れに沿ってインストールを進めます。

● LP-9200PS3をローカル接続している場合

● ローカルで接続したLP-9200PS3をネットワーク環境で共有する場合

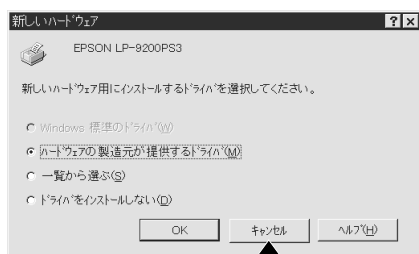
● ネットワーク上のLP-9200PS3に接続する場合

W

Windows95/98でのインストール

プリンタドライバのインストール

1 コンピュータの電源をオンにし、Windowsを起動します。

以下のダイアログが表示された場合は、手順に従ってダイアログを閉じてください。

Windows95

● キャンセルボタンをクリックします。

● 次へボタンをクリックし、次画面で完了ボタンをクリックします。

Windows98

● キャンセルボタンをクリックします。

2 ユーザーソフトCD-ROMをコンピュータにセットします。

3 画面左下のスタートボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。

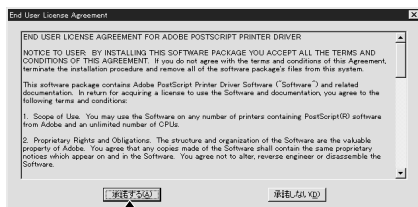
4 セットしたドライブ名と、実行コマンド「\DRV\WIN95\SETUP」を半角文字で入力し、OKボタンをクリックします。

CD-ROM	
セット先	入力
Dドライブ Eドライブ ：	D:\DRV\WIN95\SETUP E:\DRV\WIN95\SETUP ：

Windows98用プリンタドライバはWindows95と同じドライバを使用しますので、ドライバの収録ディレクトリも「DRV」フォルダ内の「Win95」を指定します。

W

W

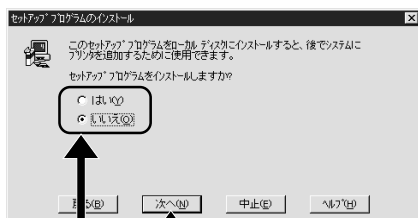
5 使用約款をご確認のうえ、承諾する ボタンをクリックします。

6 次へ ボタンをクリックします。

表示 ボタンをクリックすると、Readme ファイルを表示します。

ポイント

Readmeファイルにプリンタドライバに関する最新情報が記載されています。必ず内容をご確認ください。

7 セットアッププログラムをインストールするか選択して、次へ ボタンをクリックします。

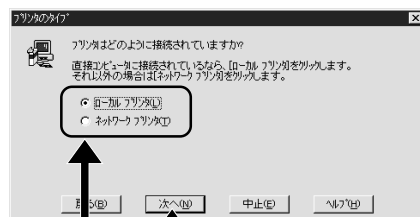
通常はインストールする必要はありません。

ポイント

セットアッププログラムをインストールすると、他のPostScriptプリンタを接続する場合にユーザーソフトCD-ROMを使用することなくコンピュータに組み込むことができます。

8 ご使用になるLP-9200PS3がローカル接続か、ネットワーク接続かを選択し、次へ ボタンをクリックします。

プリンタドライバをインストールするコンピュータに直接LP-9200PS3が接続（ローカル接続）されている場合は、❾ に進みます。

ネットワーク接続されたLP-9200PS3をご利用の場合はネットワークプリンタを選択し、次へ ボタンをクリックしたら以下のページを参照してください。

☞ 本書「ネットワークプリンタへの接続方法」24ページ

9 LP-9200PS3を選択して、次へ ボタンをクリックします。

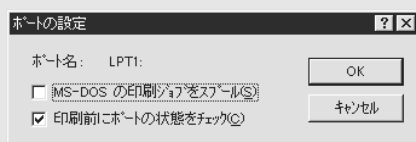
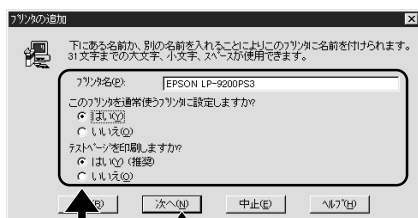
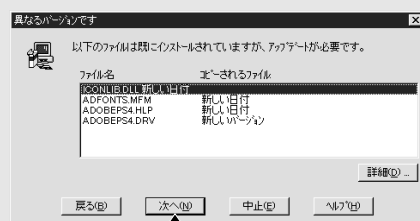
LP-9200PS3のPPD（プリンタ記述ファイル）ファイルは、CD-ROM内の「DRV」-「WIN95」フォルダ内に収録されています。

10 プリンタを接続したポートを選択して、次へボタンをクリックします。

通常は「LPT1」を選択します。
ネットワークプリンタへ接続する場合、以下の画面は表示されません。

ポイント

ポートの設定ボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。各項目については、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド「プリンタ接続先の設定」37ページ

11 各項目を設定して、次へボタンをクリックします。

以下の画面が表示された場合は、次へボタンをクリックしてください。新しいバージョンのファイルに書き換えられます。

クリックします

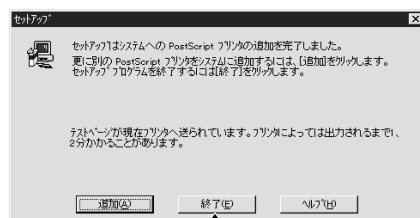
12 OKボタンをクリックします。

プリンタドライバのダイアログが表示されますので、オプションを装着している場合はオプションの設定をしてください。

☞ ユーザーズガイド「オプション装着後の確認と設定」111ページ

13 終了ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバのインストールは終了です。続いてスクリーンフォントをインストールします。

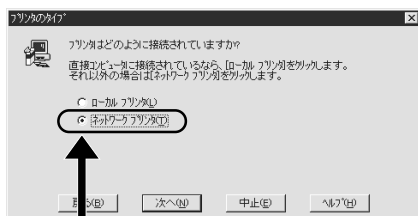
☞ 本書「スクリーンフォントのインストール」33ページ

ネットワークプリンタへの接続方法

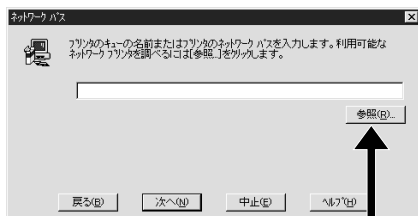
ネットワークプリンタへの接続方法は、プリンタドライバのインストール手順とほぼ同様です。プリンタドライバのインストール手順 ⑧ まで設定を進めてからこの章をお読みください。

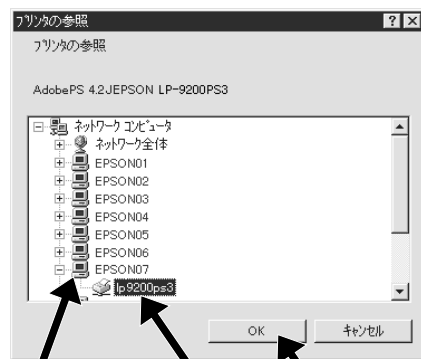
ポイント

ここでは一般的な（Microsoftワークグループ）設定方法について説明します。ご利用のネットワーク環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

1 「プリンタドライバのインストール」の手順に従ってインストールを進めます。

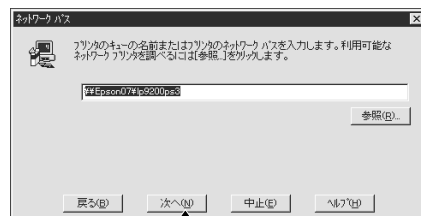
2 以下の画面で「ネットワークプリンタ」を選択します。

クリックして選択します

3 参照 ボタンをクリックします。

クリックします

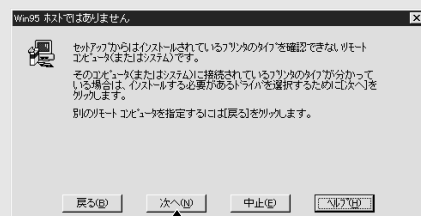
4 プリンタが接続されているコンピュータまたはサーバをダブルクリックし、「LP9200PS3」をクリックして OK ボタンをクリックします。

ポイント

プリンタが接続されているコンピュータまたはサーバがプリンタの名称を変更している場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。

5 次へ ボタンをクリックします。

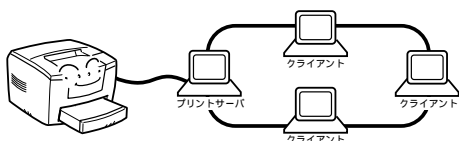
この後は、「プリンタドライバのインストール」手順 ⑨ からの説明に従って接続を進めます。

クリックします

ポイント

以下の画面が表示された場合は、次へ ボタンをクリックします。

クリックします

プリンタを共有するには

Windows95/98をご利用の場合、ネットワーク環境下で、Windowsの機能を使用してI/Fカードやサーバを使用することなく、プリンタを共有することができます。この接続形態をピアトゥピア接続といいます。

Windows95/98のネットワーク環境では、図のようにプリンタを接続して共有します。プリンタを直接接続するコンピュータをプリントサーバと呼び、ネットワーク環境のほかのコンピュータ（クライアント）はこのプリントサーバを経由してプリンタを共有します。

ここでは、プリンタを直接接続するプリントサーバの設定について説明しています。クライアントの設定については、以下のページを参照してください。

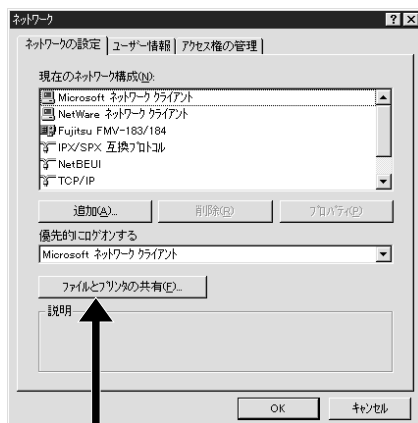
☞本書「ネットワークプリンタへの接続方法」24ページ

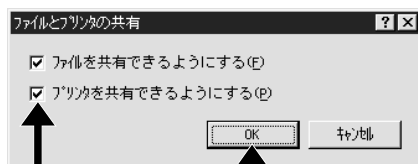
- Windows95/98でプリンタを共有するには、標準パラレルインターフェイスをご利用いただけます。
- 以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下（同じワークグループ）にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。
- 画面はMicrosoftネットワークの場合です。

1 スタート ボタンをクリックして、カーソルを[設定]に合わせ、[コントロールパネル]をクリックします。

2 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

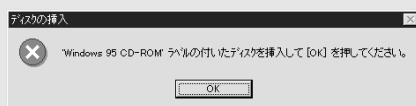
ダブルクリックします

3 ファイルとプリンタの共有 ボタンをクリックします。

クリックします

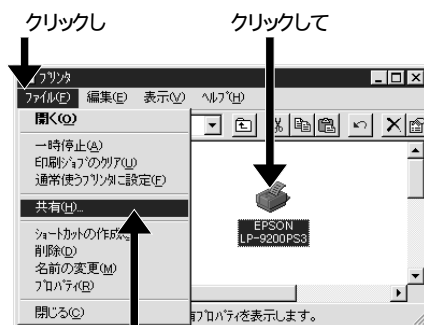
4 [プリンタを共有できるようにする]のチェックボックスをチェックして、OK ボタンをクリックします。

①チェックして　②クリックします

5 OKボタンをクリックします。

ポイント

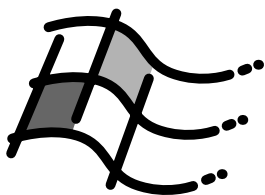
- 以下の画面が表示された場合は、Windows95/98のCD-ROMをコンピュータにセットし、OKボタンをクリックして画面の指示に従ってください。

- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後 ❶ の手順でコントロールパネルを開き、❻ から設定してください。

6 [プリンタ]アイコンをダブルクリックします。

7 LP-9200PS3アイコンを選択して、[ファイル]メニューの[共有]をクリックします。

8 [共有する]をクリックし、必要に応じて各項目を入力します。続いてOKボタンをクリックします。

これでプリントサーバ側の設定は終了です。

ポイント

- エラーが発生する場合がありますので共有名には□(スペース)や−(ハイフン)を使用しないでください。
- 共有されたLP-9200PS3への接続方法については、以下のページを参照してください。
  ☞本書「ネットワークプリンタへの接続方法」24ページ

WindowsNT4.0でのインストール

プリンタドライバのインストール

ポイント

・WindowsNT4.0の場合、管理者権限（Administrator）のあるユーザでログオンする必要があります。
・WindowsNTのCD-ROMが必要です。あらかじめご用意ください。

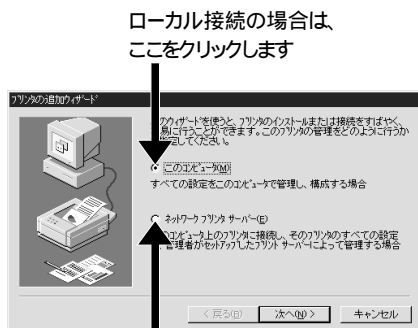
1 コンピュータの電源をオンにし、WindowsNTを起動します。

2 ユーザーソフトCD-ROMをコンピュータにセットします。

3 画面左下の[スタート]ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

4 「プリンタの追加アイコン」をダブルクリックします。

5 プリンタの接続形態を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

① ローカルプリンタとして接続している場合は、「このコンピュータ」をクリックします。
② ネットワークプリンタとして接続している場合は、「ネットワークプリンタサーバー」をクリックします。

6 LP-9200PS3の接続先を指定します。

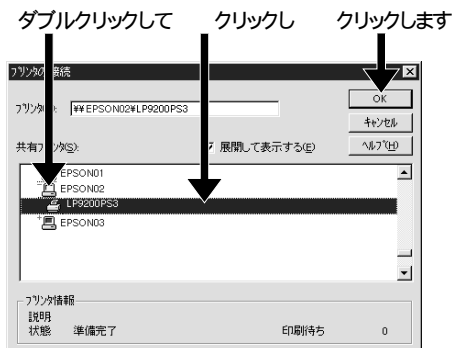
「このコンピュータ」を選択した場合

LP-9200PS3を接続したポートをクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。

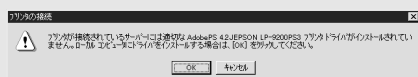
W

W

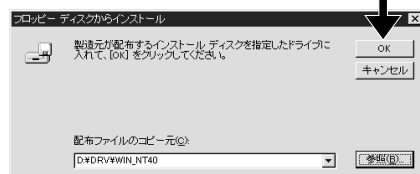
「ネットワークプリンタサーバー」を選択した場合

LP-9200PS3 を接続したコンピュータまたはサーバをダブルクリックし、LP-9200PS3 をクリックして OK ボタンをクリックします。

ポイント

- ここでは、一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては、以下の手順で接続できない場合もありますので、その場合はネットワーク管理者にご相談ください。
- プリンタの名称が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。

以下の画面が表示された場合は、OK ボタンをクリックします。

- LP-9200PS3 をインストールしたコンピュータまたはサーバからプリンタドライバがインストールできる場合は、画面の指示に従ってください。

ディスク使用 ボタンをクリックします。

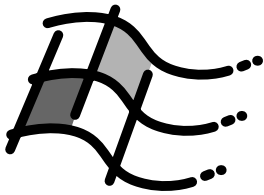
8 セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。

セット先	入力
Dドライブ Eドライブ ：	D:\DRV\WIN_NT40 E:\DRV\WIN_NT40 ：

9 この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

ポイント

以下の画面が表示された場合は、セットしたドライブ名とご利用のコンピュータに応じたディレクトリ名を半角文字で入力し、OK ボタンをクリックしてください。

インストールが終了したらフォントのインストールに進みます。

☞ 本書「スクリーンフォントのインストール」33 ページ

WindowsNT3.51でのインストール

プリンタドライバのインストール

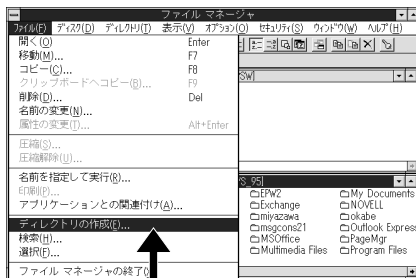
- WindowsNT3.51の場合、管理者権限(Administrator)のあるユーザでログオンする必要があります。
- WindowsNTのCD-ROMが必要です。あらかじめご用意ください。

1 コンピュータの電源をオンにし、WindowsNTを起動します。

2 ユーザーソフトCD-ROMをコンピュータにセットします。

3 メイングループのファイルマネージャをダブルクリックして開きます。

4 ［ファイル］メニューの［ディレクトリの作成］をクリックします。

プリンタドライバをインストールするディレクトリを作成します。

5 ディレクトリ名を入力し、OKボタンをクリックします。

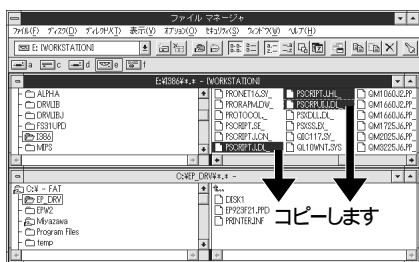
ここでは、Cドライブに「EP_DRV」というディレクトリを作成します。

6 ファイルマネージャで、CD-ROM内の「DRV」-「WIN_NT35」内のファイルを先程作成したディレクトリにコピーします。

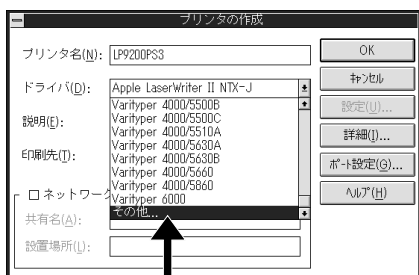
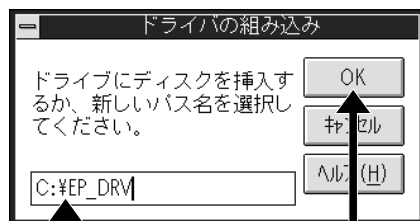
コピーするファイルは次の3つです。
- DISK1
- EP923F21.PPD
- PRINTER.INF

7 ユーザーソフトCD-ROMをコンピュータから取り出し、WindowsNT3.51のCD-ROMをコンピュータにセットします。

8 ファイルマネージャで、CD-ROM に収録されているご利用のコンピュータに応じたディレクトリ内の以下の 3 つのファイルを先程作成したディレクトリにコピーします。

コピーするファイルは次の 3 つです。
PSCRIPTJ.DLL（または、PSCRIPTJ.DL_）
PSCRIPTJ.HLP（または、PSCRIPTJ.HL_）
PSCRPUIJ.DLL（または、PSCRPUIJ.DL_）

9 メイングループ内の[プリントマネージャ]アイコンをダブルクリックします。

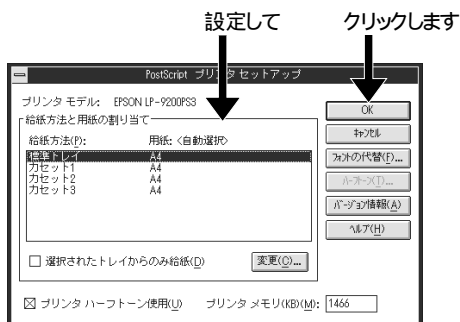
10 [プリンタ]メニュー内の [プリンタの作成] をクリックします。

11 プリンタ名を入力し、「ドライバ」一覧から「その他」を選択します。

12 先程ファイルをコピーしたドライブとディレクトリ名を半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。

13 「EPSON LP-9200PS3」をクリックして選択し、OK ボタンをクリックします。

14 OK ボタンをクリックします。

15 給紙装置の設定をして、OKボタンをクリックします。

インストールが終了したらフォントのインストールに進みます。

☞ 本書「スクリーンフォントのインストール」33 ページ

各項目の詳細については、ヘルプを参照してください。

ポイント

インストール時以外に各給紙装置の用紙サイズを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

②クリックします ①クリックして

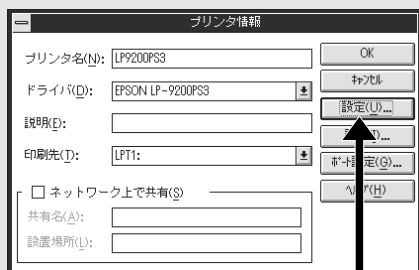
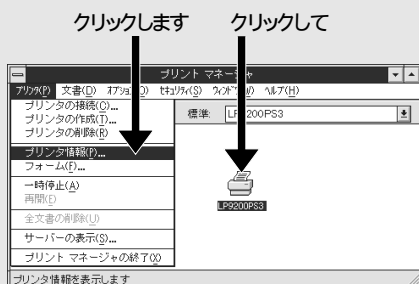
プリント マネージャ
プリンタ(P) 文書(D) オプション(O) セキュリティ(S) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
プリンタの接続(C)...
プリンタの作成(T)...
プリンタの削除(R)
プリンタ情報(P)...
フォーム(F)...
一時停止(A)
再開(E)
全文書の削除(U)
サーバーの表示(S)...
プリント マネージャの終了(X)
標準: LP9200PS3
LP9200PS3
プリンタ情報を表示します

⇩

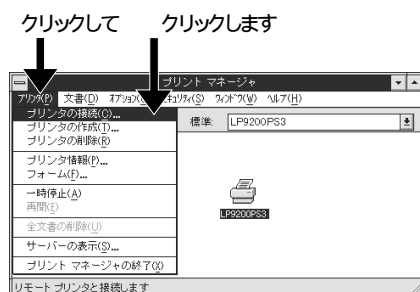
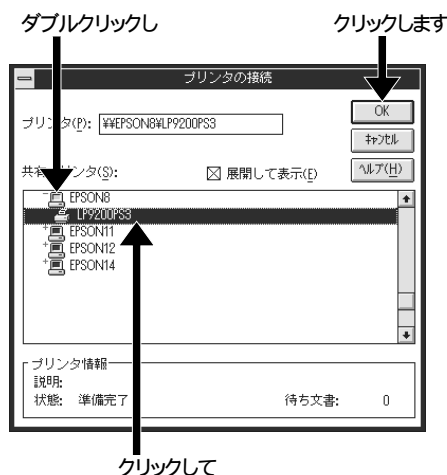
プリンタ情報
プリンタ名(N): LP9200PS3
ドライバ(D): EPSON LP-9200PS3
説明(E):
印刷先(T): LPT1:
ネットワーク上で共有(S)
共有名(A):
設置場所(L):
OK
キャンセル
設定(U)...
ポート設定(G)...
ヘルプ(H)

クリックします

ネットワークプリンタへの接続方法

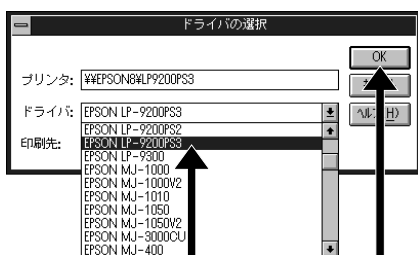
ポイント

- 接続を実行する前に、ご使用のプリンタドライバがインストールされているかご確認ください。
- ここでは、一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては、以下の手順で接続できない場合もありますので、その場合はネットワーク管理者にご相談ください。

1 メイングループ内の[プリントマネージャ]アイコンをダブルクリックします。

2 ［プリンタ］メニューをクリックし、［プリンタの接続 ...］をクリックします。

3 「共有プリンタ」の一覧から接続するコンピュータまたはサーバをダブルクリックして、接続するプリンタをクリックします。続けてOKボタンをクリックします。

ポイント

接続するサーバ、プリンタがわからない場合は、ご利用のネットワーク管理者にご相談ください。

OK ボタンをクリックします。

5 [ドライバ：]一覧の中から、LP-9200PS3をクリックし、OK ボタンをクリックします。

6 インストール終了後、給紙装置の設定をします。

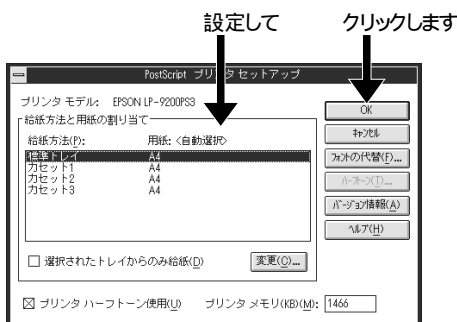
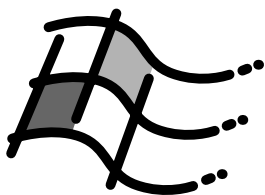
インストールが終了したらフォントのインストールに進みます。

☞ 本書「スクリーンフォントのインストール」33ページ

ポイント

プリンタドライバがインストールされていない場合は、一覧の中にプリンタ名が表示されません。プリンタドライバをインストールして再度接続してください。

☞ 本書「プリンタドライバのインストール」29ページ

W

スクリーンフォントのインストール

本機は標準で和文2フォント、欧文136フォント（Windows95/98/Macintosh）を搭載しています。プリンタドライバをインストールすることですべてのフォントをご利用いただけますが、画面上の表示と印刷結果を同じにするためにご利用のコンピュータにフォントをインストールすることをお勧めします。

ポイント

スクリーンフォントをインストールしない場合、画面上では、すでにシステムにインストールされているフォントの中から類似したフォントが割り当てられ表示されます。したがって、画面の表示と印刷結果が異なることになります。

フォントについて

本機でサポートするフォントには、「TrueTypeフォント」と「PostScriptフォント」の2種類があります。

☞ユーザーズガイド「文字仕様」147ページ

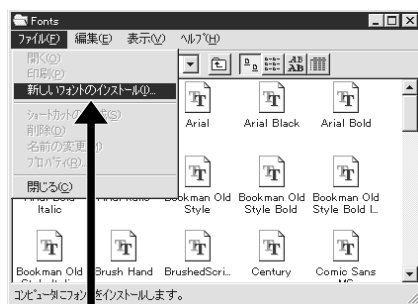
TrueType フォント	**PostScriptプリンタ以外でも出力の可能なアウトラインフォントです。本機では標準で19書体のTrueTypeフォントを搭載しています。**
PostScript（Type 1）フォント	**PostScriptプリンタで出力可能なアウトラインフォントです。本機は標準で119書体のPostScriptフォントを搭載しています（WindowsNTは43書体のみ使用可）。Windows95の場合、Adobe® Type Managerを使用することでPostScriptプリンタ以外でも出力することが可能になります。**

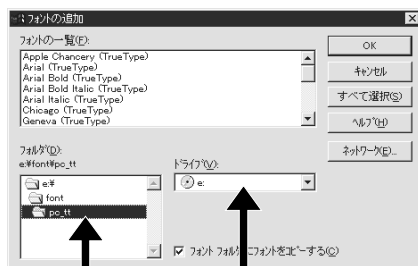
TrueTypeスクリーンフォントのインストール（Windows95/98/NT4.0）

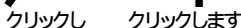
1 コンピュータにユーザーソフトCD-ROMをセットします。

2 スタートボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。

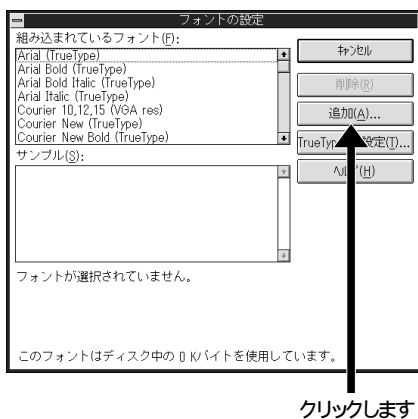
3 [フォント]アイコンをダブルクリックします。

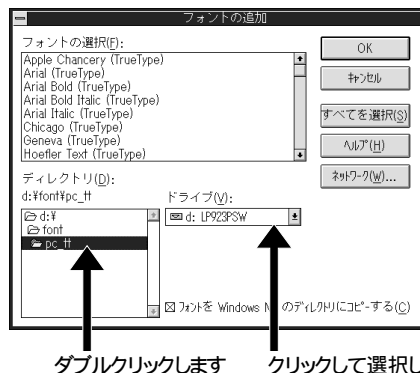
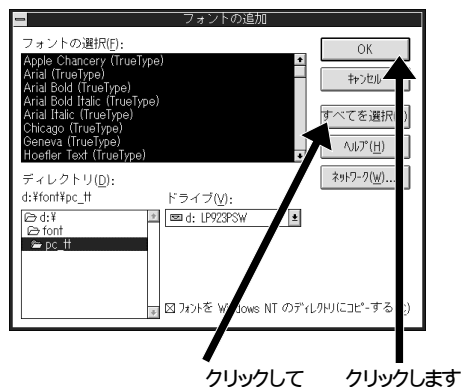
4 [ファイル] メニューの [新しいフォントのインストール] をクリックします。

5 「ドライブ」のリストボックスからユーザーソフトCD-ROMをセットしたドライブを選択し、「フォルダ」の一覧から「Font」フォルダ内の「PC_tt」フォルダをダブルクリックします。

6 すべて選択 ボタンをクリックし、OK ボタンをクリックします。

これで TrueType スクリーンフォントのインストールは終了です。

W

TrueType スクリーンフォントのインストール(WindowsNT3.51)

1 コンピュータにユーザーソフト CD-ROM をセットします。

2 [メイン] グループ内の [コントロールパネル] にある [フォント] のアイコンをダブルクリックします。

3 追加 ボタンをクリックします。

4 「ドライブ」のリストボックスからユーザーソフト CD-ROM をセットしたドライブを選択し、「ディレクトリ」の一覧から [Font] フォルダ内の [PC_tt] フォルダをダブルクリックします。

5 すべてを選択 ボタンをクリックして、OK ボタンをクリックします。

PostScriptスクリーンフォントのインストール(Windows95)

PostScriptのスクリーンフォントをインストールするためには、Adobe Type Managerが必要です。スクリーンフォントをインストールしなくてもPostScriptフォントはご利用いただけますが、画面上の表示が実際のフォントと異なります。

Adobe Type Managerをご利用いただくことで、PostScriptプリンタ以外でもPostScriptフォントを印刷できるようになります。詳細はAdobe Type Managerの取扱説明書を参照してください。

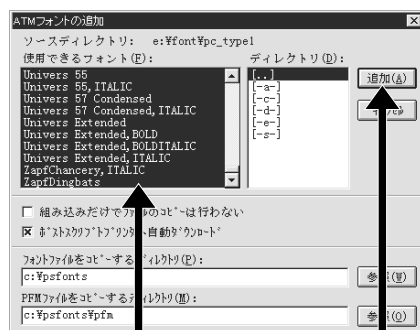
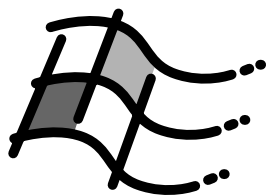
1 Adobe Type Managerのコントロールパネルを起動します。

起動の方法など詳細につきましては、Adobe Type Managerの取扱説明書を参照してください。

2 追加 ボタンをクリックします。

3 「ディレクトリ」の一覧からユーザーソフトCD-ROM内の［Font］-［PC_type1］フォルダをダブルクリックします。

4 「使用できるフォント」の一覧から、インストールするフォントを選択し、追加 ボタンをクリックします。

これでPostScriptスクリーンフォントのインストールは終了です。

この後は・・・

プリンタドライバをインストールしてプリンタへの接続が完了したら印刷が可能です。この後は、知りたい内容に合わせてユーザーズガイドをご覧ください。

アプリケーション対応ファイル

ご利用のアプリケーションソフトによっては、LP-9200PS3の「プリンタ記述ファイル」（PPDファイル）を指定されたフォルダにコピーする必要があります。

詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

以下のアプリケーションソフトについては、「ユーザーズガイド」に記載しています。

アプリケーション名

- Adobe PageMaker 5.0J、6.0J、6.5J
- Adobe Illustrator 7.0J、8.0J

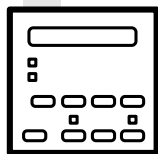
プリンタ記述ファイルの収録先、コピー先のディレクトリは、「ユーザーズガイド」を参照してください。

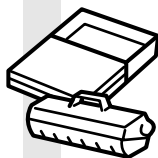
☞ユーザーズガイド「アプリケーション対応ファイルについて」33ページ

ユーザーズガイド

LP-9200PS3で印刷できる用紙の詳細や用紙のセット方法などを記載しています。

Windowsからの印刷方法、プリンタドライバの設定項目などを説明しています。

LP-9200PS3の各種設定をコンピュータ上から実行するためのユーティリティです。

操作パネルの機能、操作パネル上で行うLP-9200PS3の設定方法などについて説明しています。

ETカートリッジの交換方法やLP-9200PS3のクリーニング方法などについて説明しています。

LP-9200PS3でご使用いただける各種オプションの装着方法について説明しています。

故障かな？と思ったらまずこちらをご覧ください。

Macintoshでのセットアップ

ここでは、Macintoshプリンタドライバのインストール方法について説明しています。

Macintoshでのインストール

システム条件の確認

ご使用のMacintoshのシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります。

動作可能コンピュータ

本プリンタは、Macintoshシリーズの以下の機種で使用できます。

Macintosh Classic II, ColorClassic
Macintosh II, IIci, IIcx, IIfx, IIsi, IIvi, IIvx
Macintosh LCシリーズ(LCは除く)
Macintosh Centrisシリーズ
Macintosh Quadraシリーズ
Macintosh PowerBookシリーズ
(PB100は除く)
Macintosh PowerBook Duoシリーズ
Macintosh Power Macintoshシリーズ
(1999年1月1日現在)

動作可能環境

システム	漢字Talk7.1以降のシステム(ただし、漢字Talk7.5以降に添付されているのQuickDraw GXには対応していません)*
メモリ容量	漢字Talk7.1 4MByte以上のRAM 漢字Talk7.5以降 8MByte以上のRAM
ハードディスク	2.1MByte以上

ポイント

* 漢字Talk7.5以降に添付されているQuickDrawGXで本製品を使用することはできません。

以下の手順でQuick DrawGXを使用停止にしてください。

① caps lockキーを解除しておきます。
② スペースバーを押したままにしてMacintoshを起動します。
(機能拡張マネージャが開きます。)
③ QuickDrawGX拡張機能をクリックして「使用停止」にします。
(チェック印のない状態になります。)
④ 機能拡張マネージャを閉じます。

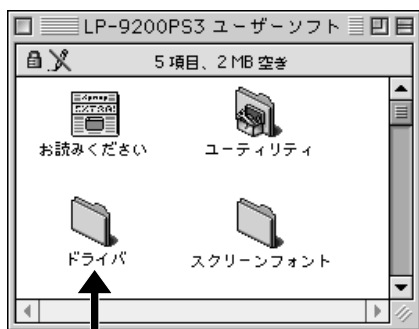
プリンタドライバのインストール

Macintoshに付属しているLaserWriterプリンタドライバでも本プリンタから印刷することは可能ですが、本プリンタの性能をフルに発揮するために、付属のプリンタドライバをご使用ください。

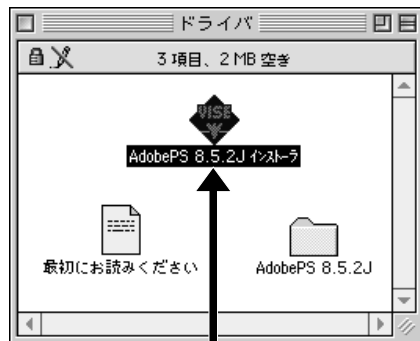
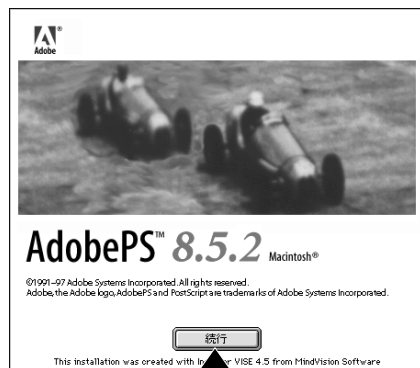
ポイント

- 付属のプリンタドライバは漢字Talk/MacOS用です。System7やSystem7+Japanese Language Kitの組み合わせでは使用できません。
- ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。

1 Macintoshを起動した後、ユーザーソフトCD-ROMをセットします。

2 ［ドライバ］フォルダをダブルクリックして開きます。

ポイント

ディスクのウィンドウが開きますので、「お読みください」アイコンをダブルクリックして内容をご確認ください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。ディスクのウィンドウが開かない場合は、ディスクのアイコンをダブルクリックしてください。

3 ［AdobePS 8.5.2J インストーラ］アイコンをダブルクリックします。

4 続行 ボタンをクリックします。

5 使用約款が表示されます。内容をご確認の上、承諾 ボタンをクリックしてください。

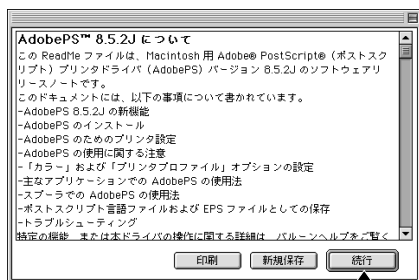
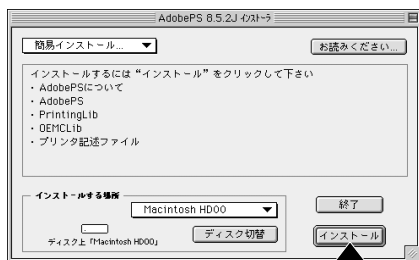
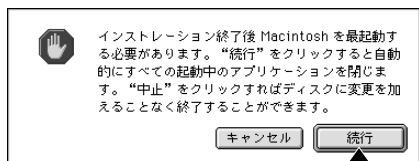
Adobeソフトウエア使用許諾契約書

1．エプソンは、アドビ製PostScript(R)ソフトウェアを搭載したすべてのPostScriptプリンターとともにアドビ・ドライバソフトウェアを使用する非独占的使用権を、お客様に対し付与します。お客様は、本契約に基づいて、本ソフトウェアに対するお客様のすべての権利と利益を第三者に対し譲渡することができます。ただし、お客様が本ソフトウェアのコピーのすべてを当該第三者に譲渡し、且つお客様が本契約のすべての条件を順守することを同意することをその条件とします。

2．お客様は、本ソフトウェアを修正、リバースエンジニアリング、または逆アセンブルしないことに同意します。お客様はアドビ製PostScriptソフトウェア搭載のプリンタを使用する場合以外に、本ソフトウェアを複製しないものとします。お客様は、本ソフトウェアの複製全てに、本ソフトウェアの外側および内側に示されているものと同じ知的所有権の公告を含むことに同意します。

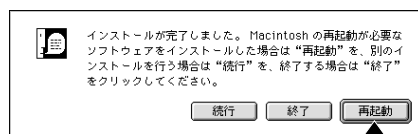
印刷　新規保存　終了　承諾

M

6 プリンタドライバに関する最新情報が表示されます。内容を確認して、続行ボタンをクリックします。

7 インストールボタンをクリックします。

8 続行ボタンをクリックします。

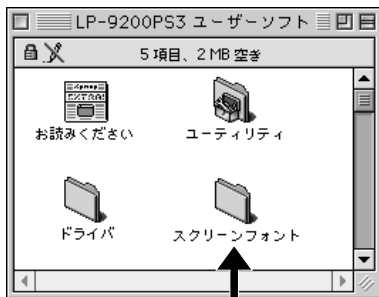
9 再起動ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動します。

M

スクリーンフォントのインストール

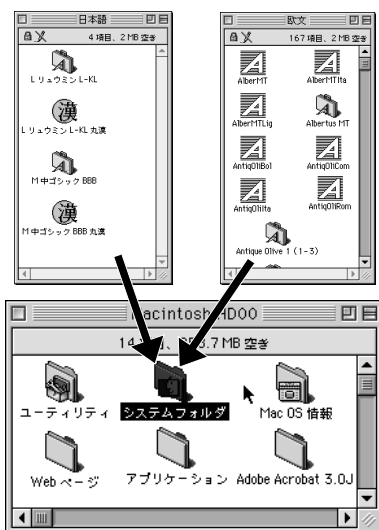
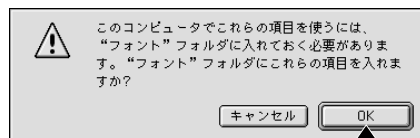
本機に搭載されているフォントを使用するためには、プリンタのフォントに対応したスクリーンフォントをMacintoshにインストールする必要があります。

1 Macintoshを起動した後、ユーザーソフトCD-ROMをセットします。

2 [スクリーンフォント]フォルダをダブルクリックして開きます。

3 インストールするスクリーンフォントをMacintoshの[システム]フォルダにコピーします。

「日本語」「欧文」それぞれのフォルダを開いてコピーしてください。

ポイント

本機は標準で日本語2書体、欧文136書体を搭載しています。

4 OK ボタンをクリックします。

これで[システム]フォルダ内の[フォント]フォルダにスクリーンフォントがインストールされました。

M

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は以下の手順でプリンタドライバを選択してください。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

1 プリンタの電源をオン（Ｉ）にします。

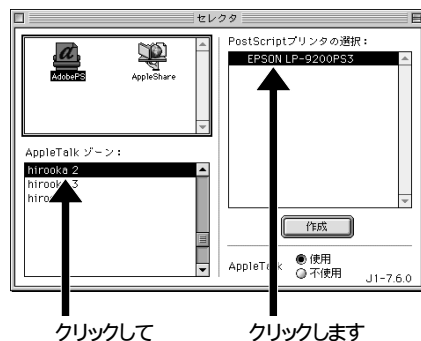
2 アップルメニューから[セレクタ]を選択して開きます。

3 [Adobe PS]アイコンをクリックします。

「AppleTalk」の「使用」に●がついているか確認してください。AppleTalk の「使用」が選択されていないと「AdobePS」プリンタドライバは使用できません。

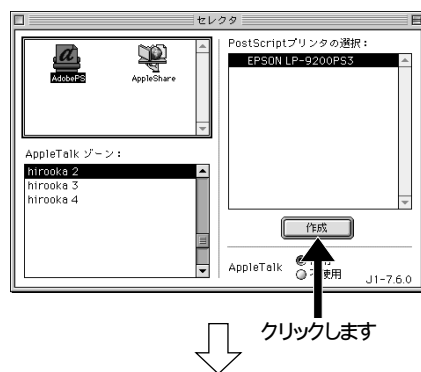
ポイント

漢字Talk7.5のQuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。
☞ 本書「動作可能環境」38ページ

4 AppleTalk ゾーンと使用するプリンタを選択します。

ポイント

・ AppleTalkゾーン、使用するプリンタが表示されない場合は、使用するプリンタまたは、コンピュータがAppleTalkネットワークに確実に接続されていません。ご利用の環境のネットワーク管理者にご相談ください。
・ ご利用のプリンタの名称が変更されている場合は、ご利用の環境のネットワーク管理者にご確認ください。

5 作成 ボタンをクリックします。

自動的にPPDファイル（プリンタ記述ファイル）を選択します。

設定に時間がかかる場合は、PPD選択 ボタンをクリックして、プリンタ記述ファイル「EPSON LP-9200PS3」を選択してください。

次回以降 再設定 ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。オプションなど装着した場合にはこの画面で再度設定してください。

現在選択されているPPDファイル：
"EPSON LP-9200PS3"
自動選択 PPDの選択... ヘルプ
プリンタの情報 オプションの構成 キャンセル
OK

6 □クローズボックスをクリックします。

クリックします

M

この後は・・・

プリンタドライバをインストールしてプリンタへの接続が完了したら印刷が可能です。この後は、知りたい内容に合わせてユーザーズガイドをご覧ください。

アプリケーション対応ファイル

ご利用のアプリケーションソフトによっては、LP-9200PS3の「プリンタ記述ファイル」（PPDファイル/PDFファイル）を指定されたフォルダにコピーする必要があります。

詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

以下のアプリケーションソフトについては、「ユーザーズガイド」に記載しています。

アプリケーション名
・Deneba Canvas 3.xJ

プリンタ記述ファイルの収録先、コピー先のディレクトリは、「ユーザーズガイド」を参照してください。

☞ ユーザーズガイド「アプリケーション対応ファイルについて」52 ページ

ユーザーズガイド

LP-9200PS3 で印刷できる用紙の詳細や用紙のセット方法などを記載しています。

Macintosh からの印刷方法、プリンタドライバの設定項目などを説明しています。

LP-9200PS3 の各種設定をコンピュータ上から実行するためのユーティリティです。

操作パネルの機能、操作パネル上で行う LP-9200PS3 の設定方法などについて説明しています。

ET カートリッジの交換方法や LP-9200PS3 のクリーニング方法などについて説明しています。

LP-9200PS3 でご使用いただける各種オプションの装着方法について説明しています。

故障かな？と思ったらまずこちらをご覧ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。